

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

静岡県と山梨県の境、安倍峠に楓の純木があるということを、ふと県の自然保護課からきいた。とだんに、連れていって下さいと願った。新緑はどの木もきれいだが、楓の類の芽吹きは、ことに美しい。公園にある二、三本の楓でさえ、芽吹きには思わず足をとめて見とれるものを、そこは純木の、一斉の芽吹きになる。どんなに心ゆく眺めたらうと思つて、①「この目の楓をそらすわけにはいか」なかつた。若いと欲張りになる、というのは本当のことである。せむ連れていつてと頼む自分の脚力の萎えも、頼まれた相手の心づかいのほども、よく承知してはいるが、なおかつ園藝に純木の楓の芽吹きを見たく思つた。五月連休過ぎにと、保護課から連絡をいただいた。欲の叶つたその日、天気も上乗で、静岡へ走る車窓の新緑新緑は、どれも\*1金剛輪に飾られていた。

人によると、花よりも新緑が好きだという。私は花の、葉の、はじまりというか生まれというかが好きだ。だから新緑になつてしまつた。なんだかA「開眼したような、気を抜いた眺め方になる。むしろ、美しさには見とれるのだが、芽吹きでは見守る目が、新緑では見やる目になつて、そこにいささかの気持ちの隔たりがある。

芽吹きを好く癖は以前からのものだけれども、ここ数年來はよけいにその傾向が強くなつた。多分、老いたからだと思ふ。老いた心にはひとりだに、次の代への\*2懸念とか、新しい誕生とかへの、B「そこはかたない希望がいつも、潜在的に作動しているようである。私が花や葉もその生まれの時期を好くするのは、そういう、C「ひそかな下心のせいにはちがひなからう。車窓の新緑はもとよりいい気分であるが、まだほくれ渡つているであろう峠の楓の芽吹きこそ、私の見たいものだった。

さて、目的の峠へついた。が、③「ここが旅のおもしろさだつた。芽吹きにはまだ朝日が早く、当ては外れたのである。楓はまだすっかり裸の姿で立つていた。もともとそこへ来るまでの途中で、芽吹きの様子は順々に見てきて察してはいた。下ではすでに幼葉も芽をのばしており、中ほどでは用心深げにやつと少しゆるみを見せ、そして峠の手前ではひっそりしていた。つまり、あつと驚く当て外れではなくて、D「なほ開しに合点してはいた当て外れだつた。

林の楓はオオイタヤメイガツで、大樹、中樹をまけて、その平地になつた一區画は、純木のせいだ④「一種の風趣があつた。大樹の樹幹から推して、林は少なくとも三百年にはなつてはいるだらうか。落ちていた竹まきがあり、林へはいるといつのまにか、ゆつたりと遊びに来た感じになつていた。地形もあらうし、木ぶり、木の配りにもあらうし、あるいはまた楓という木のもつ性質かもしれない。人の気持ちを平安にする林だと思つた。

勢いと\*5「たゆたいのまきつた。新葉の生まれを見ようとして、D「はからずも裸木を眺める次第になつたが、それが本当の頃かも知れない。裸から芽ぐみ、葉をもち、花に美になり、腰された約束ごとをすませたあと、燃える赤に染めておいて、散つて消える。裸から見るのが順のような気がする。④「見る気で見ると、裸は、これがはじめだつた。楓は女性の好く木だと私は思つているのだが、大樹のくせに裸のからだつきにどこか女つぼさ、やわらかさがある。見上げると大枝小枝が、快晴の空に不規則な、そして繊細な網目を透かしている、はなやかである。秋にはあわして華麗な衣裳をつけるほどの木だから、裸にしながらあつても不思議ではなからうか。とにかく裸もはなやかで見立てのいい木だつた。

林を出抜けると、もうそこが峠境で、向こうは\*4「甲斐の国、D「いかにも国さかいと思わせる、幅のひろい大きな風が吹き上がつてきた。楓はそこまで、その先にはもう無いのだつた。来た道を戻つて峠路につく。脚にかすかな疲れがあつた。それは林の下にクマ笹が茂つていたこと。これが生きてみつきり地を覆つて、楓はどれほどたくさん美をふりまいても新しい芽は喜ばないこのことだつた。笹が幼樹の頭の上のしかかかつていて、日光を与えてくれないからである。いわれてみると、なるほど林は大樹中樹で成り立つていて、若木は\*6「ともしかつた。それなら、笹どもを\*7「覆滅したら、と口をとがせれば、それがねえ、笹はむずかしいんですよ、という。あるいはそれが自然の仕組みであり、\*8「あらい難い成り行きなのかもしれないが、老女としてはさみしい。今年來年のうちに、この林が\*9「家相をみせはじめたのではないが、⑤「私にさみしかつた。

(幸田文『木』新潮社より)

〔語注〕 \*1金剛輪：ふち飾りを金めつたもの。 \*2懸念：つながらりを持って続くこと。 \*3たゆたい：たゆまらうこと。 \*4甲斐の国：いまの山梨県。 \*5ともしかつた：本足してはいた。とほしかつた。 \*6覆滅：滅ぼすこと。 \*7あらい難い：さからうこと。 \*8変相：形を委ねること。

問1 傍線部A「一段落」、B「そこはかたない」、C「なほ開し」、D「はからずも」の意味として最も適当なものを次の中からそれれ一つずつ選び、その符号を書きなさい。

- A ア 一くきり イ 人一倍 ウ 一安心 エ 一休み
- B ア わくわくする イ 思いがけない ウ はつきりしない エ ただわけもない
- C ア 一気に イ 少しずつ ウ ゆつたりと エ 明確に
- D ア その通りに イ 思い通りに ウ 思いがけず エ 自然に

問2 傍線部a「なかつ」、b「美しさ」、c「ひそかな」、d「いかにも」の品詞名を次の中からそれぞれ一つずつ選び、その符号を書きなさい。

- A ア 名詞 イ 副詞 ウ 連体詞 エ 接続詞 オ 感動詞
- K カ 動詞 キ 形容詞 ク 形容動詞 ケ 助動詞 コ 助詞

問3 傍線部①「この目の楓」とは何を指しますが、本文中から十字以内で抜き出しなさい(句読点を含む)。

問4 傍線部②「ここ」とは何を指しますが、本文中の言葉を使って、二十五字以内で書きなさい(句読点を含む)。

問5 傍線部③「一種の風趣(おむき・味わい)」とありますが、筆者は、楓の林にどのような風趣を感じていますか。解答の文末が「林」となるように、二十五字以内で説明しなさい(句読点を含む)。

問6 傍線部④「見る気で見ると」には、筆者のどのような思いが込められていますか。最も適当なものを次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- A 楓の裸の体つきの女つぼさやわらかさを、確かめようという気持ち。
- イ 私にとってこれが、楓を見る最後の機会かもしれないという気持ち。
- ウ しつかり見ないと県の自然保護課の方に申し訳ないという気持ち。
- E 新緑を生み出す楓の裸木の不思議を、見落すとすまいという気持ち。
- O 新緑の生まれまでを、裸木から順を追つて見てやるうという気持ち。

問7 傍線部⑤「私はさみしかった」という筆者の気持ちを説明したもので、最も適当なものを次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア 楓と同様に老いていく自分に対するつらさ
- イ 滅び行く楓の林に対して傍観している人々に対する憤り
- ウ 楓の芽吹きを見ることができなかった未練
- エ クマ笹によって楓の新芽は育たないと知った悲しみ
- オ 逆らうことのできない自然の仕組みへのいらだち

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

あなたがはじめて耳でよく発音を聞いて、口で発音する練習をしたのは、①日本語でなくて、たぶん②英語ではないでしょうか。母語は自然としゃべれて、外国語だから発音から学ぶという考えは、日本くらいでしか通じません。自分の国のことではでも、発音を正すのは案外と難しいのです。

日本語の音の数はいくつあると思いますか。五十音図といいますが、文字では一〇〇くらいあります。しかし、実際の音はもっとたくさんあります。「ん」だけでも五通りくらいあるのです。たとえば、本の「ん」と新聞の「ん」はちがいます。しかし日本人は、それを認識せずに使っているで、ちがう音は存在しないかいたいのなのです。

国語というところは、他人のことは聞いて自分のことを話すことが大切とされます。(1)、読み書き中心の日本語学習は明治維新以後、西欧文明に追いつけと日本人ががんばった結果です。

言語というと、あなたは文字に書けるものと思つているでしょう。日本語はそうです。(2)、世界の言語で文字をもつものは、言語全体の多さからいうと少ないのです。

日本語でも方言は文字にできないといえなくもありません。関西弁はひらがなの音で書けますが、特別な場合をのぞいて方言は文字にしないのです。

欧米では、こぼは発音で扱われてきました。聖書ではこぼは人間が動物と区別されるための大切なものでした。こぼがない赤ん坊は動物と同じ、だからこそ音声教育は重要視されたのです。③それは発音に限らず、スピーチ、テキスト、ディスプレイなど、音声コミュニケーションの技術として身につけるものとなりました。詩も朗読して、声の使い方、間のあげ方などを学びます。

日本ではほとんどの人が文字を読めます。これはとても特別なことです。そのかわり、人前で発表したりスピーチするのが苦手な人が④少なくありません。ほかの国が音声の基礎教育としてやっていることは、日本ではアナウンサーや役者の基礎訓練を受ける機会でもなければ継続しません。

(3)、義務教育で音声技術を習得した人とそうでない人が出会うところなるでしょう。

このことは、英語という国際共通語でも後れをとっている日本に、もうひとつの音声コミュニケーションの大きな壁が立ちばたかっているといえます。

日本というほぼ一民族一言語に近い島国の村社会で、⑤以心伝心でほとんど音声こぼを使う必要はなく、対話や議論もあまりすることなく生活を営めてきたことが、音声コミュニケーション力において裏目に出ているのです。しかし、ますますグローバル化する社会では、つねに異言語、異文化の人とまみえることとなります。もはや、日本という村社会の「話さずとも相手が意をくんでくれる」という常識は通用しないのです。

日本人の住まいは、「壁にAあり障子にBあり」という木と紙の家でしたから、大きな声は驚くタイプでした。ほかの国のように石やレンガの家なら、壁に耳をつけても何も聞かえません。(4)、天井が高く、広い家では大きな声をひびかせなくては伝わりません。

からりと乾燥したところでは、声はとても速くまでひびきますが、日本の気候はジメジメしています。そのうえ、壁の生活で猫背ですから、抑えた声となります。体も小さかつたし、体格だけでなく、頭骨、あごの形もちがいます。食くものは肉食でなく草食、声を出す体もそのパワーも、けつして有利ではなかったのです。

そこから、「Cは災いのもと」のようなことわざ、「Dを見せて笑うな」という叱り文句がよく使われてきました。とにかく、たくさんしゃべる人、大声でしゃべる人、口のうまい人は、日本では評価が低かったのです。いつも落ち着いてEがすわつていて、不言実行、死んでも口を割らないような人が尊敬されたのです。そんなことで、私たち日本人はあまり声を使わなくなったのです。(福島英「声のトレーニング」岩波書店より)

〔語注〕 ※1グローバル：世界的な規模であるさま。  
※2タイプ：ある集団の中で、言ったり、したりしてはならないこと。

問1 空欄1～4に入る語句を次の中からそれぞれ一つずつ選び、その符号を書きなさい。

- ア しかし
- イ では
- ウ もちろん
- エ しかも

問2 傍線部①「日本語」・②「英語」を言いかえた表現を、本文中からそれぞれ五字以内で、二つずつ抜き出して書きなさい。

問3 傍線部③「それ」が指し示す内容を本文中から五字以内で抜き出して書きなさい。

問4 傍線部④「少なくありません」と同じ意味を表す語句を次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア とても少ないです
- イ とても多いです
- ウ 多いです
- エ 少ないです
- オ 多くも少なくも少ないです

問5 傍線部⑤四字熟語「以心伝心」の意味を本文中から二十字以内で抜き出して書きなさい。

問6 空欄A～Eの中に入る語をそれぞれ漢字一字で書きなさい。

問7 本文の内容と照らし合わせて、間違っているものを次の中から二つ選び、その符号を書きなさい。

- ア 日本語は文字で書くことができるが、方言は絶対に文字で書くことはない。
- イ 欧米では、音声の基礎教育はアナウンサーや役者の基礎訓練としてのみ行われている。
- ウ 日本ではほとんどの人が文字を読めるが、欧米ではほとんどの人が文字を読めない。
- エ グローバル化する社会では、音声コミュニケーション技術が必要になってくる。
- オ 日本人があまり声を使わなくなった理由は、日本の家が紙と木でできていたためだ。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ほかの児童たちは、もうそのころには、めいめい一本ずつの竹きれや藁きれを握って、ちゃんばらのまねをしたり、並木の幹や枝をなぐりつけたりしながら、歩いていた。先生は、それに気がつくど、だしぬけに例のどら声をはりあげてどなった。

「おうい、黙って立っている木をなぐるのはひきよだぞうつ。」

「ひきよだぞ」というのは、先生の口癖だったが、次郎には、それがその時いかにもおもしろく響いた。で、つい笑顔になって先生の横顔を見上げた。先生の眼は、しかし、まっすぐに児童たちのほうに注がれていた。

二人は、それからまたかなりながいあいだ口をきかなかつた。

次郎は、児童たちのちゃんばらのまねから、ふと、大巻のお祖父さんに剣道を教わった事や、お芳を「母さん」とよぶようになったことなどを連想しながら、歩いていた。すると、先生は、ひよいと帽子の上から次郎の頭に手をあて、それをゆきふるようにしながら、言った。

「本田はいろんな人にかわいがつてもらつて、しあわせだね。」

次郎は、これまで、自分で自分をしあわせ人間だと思つたことなど、一度だつてなかつた。また、周囲の人々にそんなふうに使われた覚えも、かつてないことだつた。自分も周囲の人々も、自分を不幸な子供だときめてしまつているところに、自分のその日その日が成り立つてでもいるかのような気持で、あらゆる場合をきりぬけて来たのが、彼の<sup>①</sup>物ごころつてからの生活だつたのである。だから、彼は、権田原先生にそう言われても、麥に（ A ）気がするだけだつた。

「どうだい、自分でこそ思わないかね。」

と、先生は次郎の頭をもう一度ゆきぶつた。次郎は頭をあげて、ちらと先生の眼を見たが、やはり「べん」事をしなかつた。

「世の中にはねー」

と、先生は次郎の頭から手をはずして、ゆつくり言葉をついだ。

「たくさんの（ a ）にめくまれながら、たつた一つの（ b ）のために、自分を非常に（ c ）な人間だと思つている人もあるし、……それかと思つと、（ d ）だらけの人間でありながら、自分で何かの（ e ）を見つけたして、勇ましく戦つていく人もある。……わかるかね。……よく考えてみるんだ。」

次郎には、先生の言う方が少しむずかしかつた。しかし、まるでわからないというほどでもなかつた。で、何度もその言葉を心のうちでくりかえしているうちに、先生が何のためにそんなことを言つたのかが、次第にはつきりして来た。彼は、乳母、父、正木一家、春子、恭一、そして最近の大巻一家と、つきからつきに、自分と交<sup>②</sup>しつらひの深かつた人たちのことを思ひつかけてみた。そして、現在自分の不幸の原因になつている人は、けつきよく本田のお祖母さんだけだと気がついた時に、彼は、自分というものが急にまるでちがつた世界におかれたような気がして、何か驚きに似たものを感じずにはおれなかつた。

この驚きは、彼にとつて決して無意味ではなかつた。むしろ、それは、まだ何といつてもかろい知的な驚き以上には出ていなかったので、それによつて、彼がはじめて母の愛を感じた時のような大きな転機を彼に求めるわけにはいかなかつた。しかし、彼の年配での物ごころの知的理解というものは、これまでそれをくらましていた<sup>③</sup>主観の雲が濃ければ濃いほど、時としては、かえつて大きな力になつていくものなのである。

実際、権田原先生は、自分の（ B ）以上の変化を次郎の様子にみとめて、自分ながら驚いた。重かつた次郎の足はそれからみちがえるほど軽くなり、口のきき方も次第にはればれとなつて来たのである。 （下村湖人『次郎物語』より）

問1 傍線部①「べん」・②「しよう」を漢字に直したとき、同じ漢字を含む熟語を次の中からそれぞれ一つずつ選び、その符号を書きなさい。

- 1 ア べん見をもつ イ ものがべん形する ウ 楽曲をべん曲する エ ローソンのべん済 オ 直角三角形の斜べん
- 2 ア 男女の相ししよう イ 試合でしようする。 ウ しよう説を読む エ 店のしよう品 オ 他人に干ししようする

問2 傍線部①「物ごころ」の意味を次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア 人の誠意や愛憎が感じられて、心が和むこと。
- イ 物事に積極的に向かつてゆく、きつぱりとした気性。
- ウ 世の中の物事について、おぼろげながら理解・判断できる心。
- エ 苦しさに耐えて成し遂げようとする強い精神力。
- オ 喜んだり怒ったり悲しんだりする楽しんだりする人間の様々な感情。

問3 空欄Aに入る語句を次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア そくわない イ くすぐつたい ウ 腹立たしい エ よろこばしい オ せつない

問4 空欄a～eに入る最も適切な語句の組み合わせを次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア a 不幸 b 不幸 c 幸福 d 幸福 e 不幸
- イ a 幸福 b 不幸 c 不幸 d 幸福 e 幸福
- ウ a 不幸 b 不幸 c 不幸 d 幸福 e 幸福
- エ a 幸福 b 幸福 c 不幸 d 不幸 e 不幸
- オ a 幸福 b 不幸 c 不幸 d 不幸 e 幸福

問5 傍線部②「主観の雲」が具体的に指し示す内容を本文中から二十字以内で抜き出して書きなさい。

問6 空欄Bに入る語句を次の中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア 心配した イ 共感した ウ 予期した エ 困惑した オ 感動した

1 次の各文を完成させるのに、もっとも適切な語または語句をア～エの中から1つ選び、その符号を答えなさい。

- Taro ( ア. is                  イ. go                  ウ. goes                  エ. going ) to school at seven thirty.
- ( ア. How                  イ. What                  ウ. When                  エ. Who ) many sisters and brothers do you have?
- “What month comes after August?” “( ア. July                  イ. October                  ウ. June                  エ. September ) does.”
- I am looking ( ア. for                  イ. on                  ウ. of                  エ. to ) my dictionary.
- You must ( ア. eat                  イ. don't eat                  ウ. not eat                  エ. not to eat ) too much.
- He is very small ( ア. and                  イ. but                  ウ. for                  エ. or ) he is good at fishing.
- Soccer is as ( ア. popular                  イ. popularer                  ウ. more popular                  エ. the most popular ) as baseball.
- ( ア. Who                  イ. Why                  ウ. What                  エ. How ) don't you have a cup of coffee?
- “Do you like apples?”  
“( ア. On                  イ. In                  ウ. At                  エ. Of ) course, I eat apples almost every day.”
- This bag is very heavy. Let's ask Bob ( ア. help                  イ. helping                  ウ. to help                  エ. helped ) us.

2 次の各組の文がほぼ同じ内容になるように、それぞれの ( ) 内に入るもっとも適切な1語を答えなさい。

- { This is not her book.  
This book is not (                  ).
- { His father was busy yesterday. He is still busy now.  
His father has (                  ) busy (                  ) yesterday.
- { His name was Tom.  
People called (                  ) (                  ).
- { Brian walked out of the room but he didn't say goodbye to us.  
Brian walked out of the room (                  ) (                  ) goodbye to us.
- { His pencil is long, but my pencil is longer.  
His pencil is (                  ) (                  ) (                  ).

3 それぞれの設問の指示にしたがって答えなさい。

A 次の日本語の意味に合うように、それぞれの ( ) 内に入るもっとも適切な1語を答えなさい。

- オーストラリアで話されている言葉は英語です。  
The language (                  ) (                  ) Australia is English.
- どのバスが駅へ行きますか。  
(                  ) bus (                  ) to the station?

B 次の日本語の意味に合うように、( ) 内の語を並べ変えて英文を完成させなさい。ただし、文頭に来る語も小文字にしてあります。

- デイビッドは昨日私たちの家を訪れた人です。  
( a / David / house / is / man / yesterday / our / visited / who ).
- それはとても面白そうですね。  
( interesting / sounds / that / very ).

C 次の日本語を英語になおしなさい。

私の父が(私の父にとって)、たばこをやめることはとてもむずかしい。

4 次の各組の会話を完成させるのに、もっとも適切な表現をア～エの中から1つ選び、その符号を答えなさい。

1. A: Would you like some tea?

B: ( ア. No, I'm not.      イ. No, it isn't.      ウ. No, thank you.      エ. No, you aren't. )

2. A: Do you think she will come to the party tonight?

B: ( ア. Yes, I can.      イ. No, I can't.      ウ. I will do.      エ. I hope so. )

3. A: What time do you have lunch every day?

B: ( ア. It's between 12:00 and 12:30.      イ. Noon is.      ウ. I usually eat at 12:15.  
    エ. I had tenpura udon today. )

4. A: Hello.

B: Hello. This is Tom. ( ア. May      イ. Will      ウ. Do      エ. Shall ) I speak to John?

5 次に示すのは、Yukoの昨日のスケジュールです。下の英文の、1～6の( )内に適する1語を入れて、Yukoの1日を説明しなさい。

8 : 0 0	起床
9 : 0 0	朝食後、おばあちゃんに手紙を書いた
1 4 : 0 0	公園でManabuに会い、いっしょに話した
1 7 : 0 0	数学を30分勉強した
2 2 : 0 0	就寝

Yuko ( 1 ) up at eight.

After breakfast Yuko ( 2 ) a letter to her grandmother.

Yuko ( 3 ) Manabu in the park and ( 4 ) with him there.

Yuko ( 5 ) math for thirty minutes.

Yuko ( 6 ) to bed at ten.

6 次の各組の会話を読み、下線部の単語の意味を日本語で答えなさい。ただし、中学校の教科書には出てこない単語ですので、AとBの会話の中からその意味を推測して答えなさい。

1. A: Do you know what the population of Kanazawa is?

B: Yes, I do. There are about four hundred and seventy thousand people in Kanazawa.

2. A: What instrument can you play?

B: I can play the piano and the guitar.

3. A: Please call an ambulance. My friend is sick.

B: O.K. I'll call 119 and ask for help.

4. A: What are you reading?

B: I am reading the biography of Hideyo Noguchi. I want to know his life story.

5. A: A lot of fossils are found in Shiramine.

B: I know that. A lot of dinosaurs\* were there a long time ago.      dinosaur(s)\* 恐竜

7 次の文章を読み、あとの設問に答えなさい。（\*のついた語句は、本文の下に注があります。）

Junko is a junior high school student in Kanazawa. She likes English the best of all the subjects. She studies it very hard both at school and at home. She has studied English for three years. But she cannot speak it very well. When she asked her teacher how she could speak it well, he said to her, "Don't be afraid of making mistakes\* when you speak English. ①This is the most important thing."

One day she went to Mr. and Mrs. Bell's house to have dinner with them. They live near her house. Her parents and they have ②(know) each other for two years. They came to Kanazawa from London three years ago. ③This was a good chance\* for her to speak English. When they saw her at the door, they said, "Good evening, Junko." She listened to them carefully and said, "Good evening, Mr. and Mrs. Bell. ④(dinner / me / thank / inviting / to / for / you)."

At the table Mrs. Bell said to Junko, "How do you like the fish?" She answered, "I like it very much. It's very nice." Mrs. Bell smiled and said, "I'm very glad to hear that. You speak good English, Junko." She was also very glad to hear Mrs. Bell's words.

After dinner she enjoyed ⑤(talk) with them about her school life for an hour. At first she didn't know what to say to them. But she remembered her teacher's words and could do her best. Junko had a very good time that night.

注) make mistakes 間違いを犯す      chance チャンス、機会

1. 下線部①, ③の"This"が示す内容を、それぞれ日本語で説明しなさい。
2. 下線部②, ⑤の ( ) 内の動詞を適当な形になおしなさい。
3. 下線部④が「夕食に招待していただき、ありがとうございます。」という意味になるように、( ) 内の語句を並べかえ、英文を完成させなさい。ただし、文頭に来る語も小文字にしてあります。
4. 本文の内容と一致するものをア～オの中から2つ選び、その符号を答えなさい。
  - ア. Junko started to study English because she wanted to talk with Mr. and Mrs. Bell.
  - イ. Junko's parents have been Mr. Bell's friends since he came to Kanazawa.
  - ウ. Junko wanted to know how to speak English well.
  - エ. Junko and her parents visited Mr. and Mrs. Bell to have dinner together.
  - オ. Mrs. Bell thought that Junko was a good speaker of English.

1. 次の計算をしなさい。

(1)  $6 - (-2) + 7$

(2)  $\sqrt{54} - \sqrt{3} \times \sqrt{2}$

(3)  $3ab \div 3a \times b$

(4)  $\frac{3x-2y}{5} - \frac{x-y}{3}$

2. 次の各問いに答えなさい。

(1)  $4, 3\sqrt{2}, \sqrt{7}$  の3つの数を、小さい順に書き並べなさい。

(2) 毎時9kmの速さで進むと2時間かかる道のりを、毎分50mの速さで進むと何時間かかるか、答えなさい。

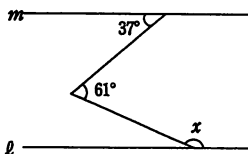
(3) 底辺の長さが  $a$ 、高さ  $h$  の三角形の面積を  $S$  とするとき、次の問いに答えなさい。

①  $S$  を  $a, h$  を用いて表しなさい。

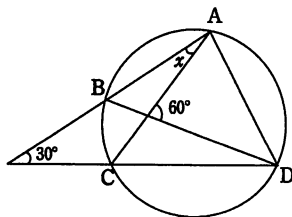
②  $h$  を  $S, a$  を用いて表しなさい。

(4) 下図①, ②で、 $\angle x$  の大きさをそれぞれ求めなさい。ただし、 $\ell \parallel m$ 、4点A, B, C, Dは円周上の点である。

①



②



3. 2つのリフトA, Bを使って、500個の荷物をトラックから降ろしたい。ただし、1回につきリフトAは荷物を11個、リフトBは荷物を7個載せて使用する。リフトA, Bを合計60回使用するとき、それぞれのリフトを何回ずつ使用すればよいか、次の順序で求めなさい。

(1) リフトAを  $x$  回、リフトBを  $y$  回使用するとして、連立方程式を作りなさい。

(2) (1)で作った連立方程式を解いて、問題に答えなさい。

4. 1辺が  $x$  cm の正方形の縦を3cm、横を4cmだけ長くしてできる長方形の面積が  $72\text{cm}^2$  であった。このとき、次の問いに答えなさい。

(1)  $x$  についての2次方程式を作りなさい。

(2) (1)で作った2次方程式を解いて、 $x$  を求めなさい。

5. 1から6までの数字が書かれたサイコロと表に1、裏に2と書かれたコインがある。この2つを同時に投げて、サイコロが出した数字を一の位に、コインが出した数字を十の位として2けたの整数を作る。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 2けたの整数は全部でいくつできるか、答えなさい。

(2) 2けたの整数が偶数である確率を求めなさい。

(3) 2けたの整数が3の倍数である確率を求めなさい。

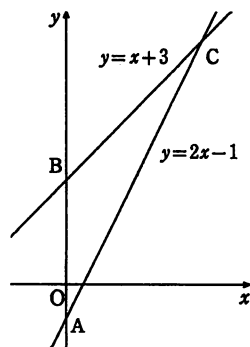
(4) 2けたの整数が素数である確率を求めなさい。

6. 下図のように、2直線  $y = 2x - 1$ ,  $y = x + 3$  と  $y$  軸との交点をそれぞれ A, B とし、2直線の交点を C とする。このとき、次の問いに答えなさい。

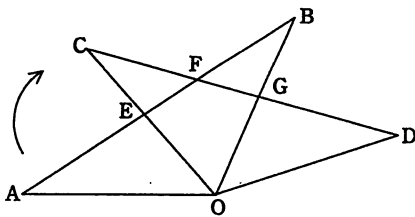
(1) 点 C の座標を求めなさい。

(2)  $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。

(3) 点 C を通り、 $\triangle ABC$  の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



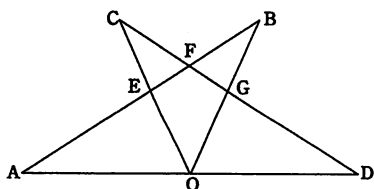
7.  $\triangle OAB$  は  $OA = OB$  の二等辺三角形である。下図のように、 $\triangle OAB$  を点 O を中心に回転させた三角形を  $\triangle OCD$  とする。また、各辺の交点を図のように E, F, G とおく。このとき、次の問いに答えなさい。



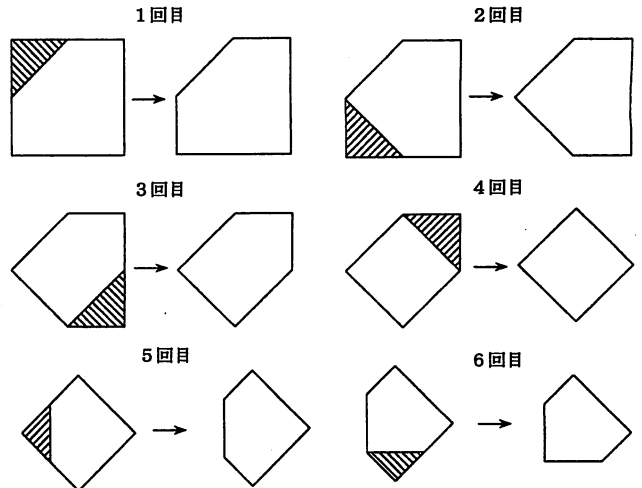
(1)  $\triangle AOE$  と  $\triangle CFE$  が相似であることを証明しなさい。

(2) O, A, B, C, D, E, F, G の各点を頂点とする三角形の中で合同な三角形を 1 組選び、合同であることを証明しなさい。ただし、 $\triangle OAB \cong \triangle OCD$  は除く。

(3) 3 点 A, O, D が一直線になったとき、 $\angle OAB = \angle BOC$  であった。このとき、 $\angle OAB$  の大きさを求めなさい。



8. 下図のように、1 辺 8cm の正方形の隣り合う辺の中点を結び、正方形の角 (斜線部分) を切り取っていく。4 回目には正方形になるが、5 回目以降も同じように隣り合う辺の中点を結び、正方形の角 (斜線部分) を切り取っていく。この作業を繰り返し行うとき、次の問いに答えなさい。



(1) 4 回目のできる正方形の面積を求めなさい。

(2) 8 回目のできる図形の面積を求めなさい。

(3) 15 回目のできる図形の面積を求めなさい。

(4) 22 回目のできる図形の面積は、はじめの正方形の面積の何倍か、答えなさい。



【1】次の文を読んで、以下の問いに答えなさい。

国は、領域、国民、( ① ) という3つの要素から成り立っています。領域はさらに、領土・領海・領空に分けられます。領海は干潮時の海岸線から12海里と定められていますが、各国はその周囲にも200海里の( ② )水域を設け、漁業資源や鉱物資源の支配を優先的に認め合っています。従って、日本最南端の島、( ③ )島の水没を防いだり、ロシアに対して( ④ )を日本固有の領土と主張する理由の1つも、ここにあります。

日本列島は、北東から南西に長く連なり、周囲を太平洋、日本海、( ⑤ )海、東シナ海で大陸と隔てられています。国内に時差はなく、東経( ⑥ )度の標準子午線が( ⑦ )県を通過しています。日本の国土面積は約( ⑧ )万km<sup>2</sup>で、面積最大の国( ⑨ )の45分の1ほどしかありません。また、日本の人口は約( ⑩ )億人で、人口最大の国( ⑪ )の10分の1ほどとなっています。

【問い】文中の空欄①～⑩に適する語句や数字を答えなさい。ただし、⑧・⑩については、次の< >から正しい数字を選びなさい。

- ⑧ < 19 , 38 , 57 , 76 , 95 >  
 ⑩ < 1.1 , 1.3 , 1.5 , 1.7 , 1.9 >

【2】次の文を読んで、以下の問いに答えなさい。

昨年12月1日、文化庁は全国の自治体から募集してきた世界文化遺産の国内候補地として24件を選定しました。石川県からは「城下町金沢の文化遺産群と文化的景観」、また石川県・福井県・( A )県から「霊峰白山と山麓の文化的景観」が選ばれました。

世界文化遺産は自然遺産と合わせて「ユネスコ世界遺産」といわれ、( B )のナイル川で建設されたアスワン＝ハイ＝ダムにより水没の危機にさらされた古代遺跡群の救済をきっかけとして、1972年にユネスコ世界遺産条約が採択されました。2003年8月1日現在、この条約を締結している国は176で、日本も1992年9月に同条約を締結しました。世界遺産の数は2005年7月現在で800を超え、日本にも2006年現在で13の世界遺産が登録されています。

【問1】文中の空欄Aに適する県名、Bに適する国名をそれぞれ答えなさい。

【問2】文中の下線部aについて、ユネスコとは国際連合の専門機関の1つ、国連教育科学文化機関の略称ですが、(A)国際連合が設立された年 (B)日本が国際連合に加盟した年 が正しく組み合わせられたものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. (A) 1920年 (B) 1933年    イ. (A) 1920年 (B) 1945年    ウ. (A) 1933年 (B) 1945年  
 エ. (A) 1945年 (B) 1951年    オ. (A) 1945年 (B) 1956年    カ. (A) 1951年 (B) 1956年

【問3】文中の下線部bについて、1972年に日本と国交が結ばれた国を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. アメリカ    イ. 韓国    ウ. 北朝鮮    エ. 中国    オ. ソ連

【問4】文中の下線部cについて、(A)日本で条約を締結する機関(人物) (B)日本で条約を承認する機関(人物) が正しく組み合わせられたものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. (A) 外務大臣 (B) 内閣総理大臣    イ. (A) 天皇 (B) 国会    ウ. (A) 内閣総理大臣 (B) 天皇  
 エ. (A) 内閣総理大臣 (B) 内閣    オ. (A) 内閣 (B) 国会    カ. (A) 内閣 (B) 天皇

【問5】文中の下線部dについて、次の各文が説明する日本の世界遺産をそれぞれの< >から1つ選び、記号で答えなさい。

- |                          |          |         |        |        |   |
|--------------------------|----------|---------|--------|--------|---|
| ① 鹿児島県南部に位置する、杉などの美しい原生林 | < ア. 淡路島 | イ. 佐渡島  | ウ. 色丹島 | エ. 屋久島 | > |
| ② 聖徳太子が建てた、現存する世界最古の木造建築 | < ア. 延暦寺 | イ. 中尊寺  | ウ. 東大寺 | エ. 法隆寺 | > |
| ③ 兵庫県にあり、桃山文化を代表する城      | < ア. 安土城 | イ. 小田原城 | ウ. 甲府城 | エ. 姫路城 | > |
| ④ 北海道東北部に位置する、野生生物の宝庫    | < ア. 紀伊  | イ. 三陸   | ウ. 知床  | エ. 飛騨  | > |

